

# 教育方針・取得資格

## 1. 実学（理解力）

本校では各授業で徹底した実学教育を実施。学生はキャリア獲得を目指し多くの国家資格取得に挑みます。

### 取得目標資格

- ★ 国家資格 ★
  - 環境計量士（濃度）
  - 技能士（化学分析）
  - 技術士補（化学、生物工学、環境）
  - 臭気判定士
  - 公害防止管理者（水質、大気、ダイオキシン類）
  - 放射線取扱主任者
  - 有機溶剤作業主任者
  - 特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者
  - 酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者
  - 毒物劇物取扱責任者※1
  - 化粧品総括製造販売責任者※1
  - 化粧品製造業責任技術者※1
  - 危険物取扱者（甲種）
  - 危険物取扱者（乙種第1～6類）
- ★ 公的資格 ★
  - 情報検定（1級～3級）
  - 工業英語能力検定（2級～4級）
  - ビジネス能力検定ジョブパス（1級～3級）
- ★ 民間資格 ★
  - 環境管理士（2級～4級）
  - 化学実験技能検定（1級～準3級）
  - バイオ技術者認定試験（上級、中級）
  - 品質管理検定（3級、4級）

※1厚生労働省認定校のため、卒業と同時に全員が無試験で取得



## 2. 実務（判断力）

本校のカリキュラムは約半分が実験であり、現場で動くことのできる技術力を身に付けていきます。また、実験技術の中でも、特に多数の分析機器を使いこなせる人材育成に力を入れています。

特にカリキュラムを検討する際には、年2回『教育課程委員会』を校内で開催しています。本委員会の外部委員には、卒業生の活躍している各分野の企業様にお願いしています。本校の授業や実験のカリキュラムに対し、企業様目線でご意見をいただいております。

「本校で学んだ知識・技術の内容が、実際に働く現場で活用できているのか。」  
「より実践力のある人材を育成する上で必要な教育指導項目はなにか。」などを、毎年検討してカリキュラムに反映しています。



## 3. 実践（応用力）

本校では応用力を身につけるため、学生生活の集大成として卒業研究を実施します。そして研究の最後には、求人企業様を始めとした多くの聴衆を前に、発表会を実施し、プレゼンテーション技術を養います。

